

令和6年(2024年)1月18日 (木曜日)

# 能登地震被災者を招待

石川県で発生した能登半島地震の被災児童、親子の心のケアをしようと、NPO法人グラウンドワーク(GW)三島はこのほど、「子どもを元気に富士山プロジェクト」を立ち上げた。能登半島地域の被災した児童らを三島や富士山、伊豆に招待する「心を元気にするショートツアー」を実施する。活動資金として募金への協力を呼びかけている。

GW三島はこれまでに東日本大震災の被災者約2400人を三島など伊豆地域に招待した。その際、心のケアが大切なことを痛感し、今回の実施



能登半島地震被災者支援の募金を呼びかけるGW三島の渡辺専務(右)ら=三島市芝本町のGW三島事務局前

## GW三島 伊豆ツアーへ募金活動

スポーツ交流などでリフレッシュしてもらう。被災地にバイオトイレの搬入、設置などの支援活動も行う予定。

今回の募金目標は500万円。バイオトイレの輸送とツアーの費用に充てる。GW三島の渡辺豊博専務は「心身をリフレッシュして、地元に戻り復興に向けて頑張ってもらいたい。活動を理解し、募金に協力してほしい」と話している。

募金の振り込み先は「三島信用金庫本店営業部・普通1242599」。20日までの正午、午後2時、市内各所で街頭募金を行う。問い合わせはGW三島へ電055(903)0136へ。